

国民健康保険・高齢者医療・介護保険 2 年度事業のあらまし

※数字は四捨五入しているため、合計と一致しないことがあります

国民健康保険事業 目黒区保年金課管理係 ☎5722-9809、📠5722-9339

📖概要は、区HP(コード①)でご覧になれます。



平成30年度に国民健康保険制度が改正され、都が保険者に加わり財政運営の責任主体となり、区とともに国民健康保険制度の安定化を図っています。

●被保険者数など

2年度末現在の世帯数は41,907世帯、被保険者数は56,128人です(下表)。

	被保険者数など(A)		目黒区(B)		加入割合(A/B)	
	世帯数	被保険者数(人)	世帯数	人口(人)	世帯	被保険者
平成30年度	43,566	59,462	157,670	280,241	27.63%	21.22%
令和元年度	42,416	57,249	159,236	282,628	26.64%	20.26%
2年度	41,907	56,128	158,713	281,093	26.40%	19.97%

※各年度末現在。目黒区世帯数・人口は各翌年度の4/1現在

●歳入

歳入(図1)は、国民健康保険料と都からの支出金(保険給付費等交付金)、国民健康保険事業の財源補てんのための一般会計からの繰入金が大

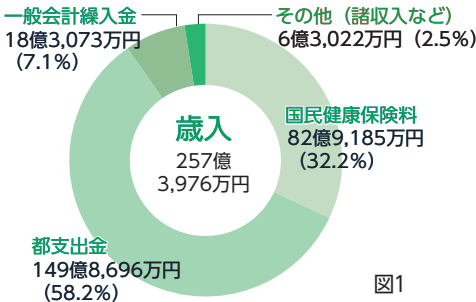


図1

●歳出

歳出(図2)は、区が負担した医療費(保険給付費)と区から都へ納付する国民健康保険事業に要する経費(国民健康保険事業費納付金)が大半を占めています。

1人当たり医療費は、前年度比1.8%の減(図3)となっています。

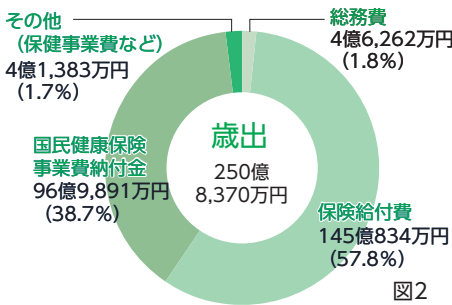
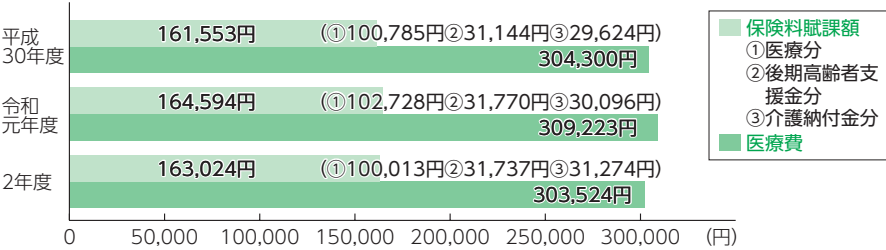


図2

年間1人当たりの保険料賦課額・医療費(図3)



高齢者医療事業 目黒区保年金課後期高齢者医療係 ☎5722-9838、📠5722-9339

📖概要は、区HP(コード②)でご覧になれます。



75歳以上のかた(65~74歳で障害認定を受けているかたを含む)を加入者とする後期高齢者医療制度は、都内すべての区市町村が加入する東京都後期高齢者医療広域連合(以下、広域連合という)が運営しています。

区は保険料のほか、医療費公費負担分の6分の1などを、負担金として広域連合へ納付しています。

●被保険者数など

2年度末現在の被保険者数は、29,196人です(下表)。

	被保険者数(人)			目黒区人口(B)(人)	加入割合(A/B)
	75歳以上	障害認定	被保険者数合計(A)		
平成30年度	28,671	53	28,724	280,241	10.25%
令和元年度	29,084	48	29,132	282,628	10.31%
2年度	29,152	44	29,196	281,093	10.39%

※各年度末現在。目黒区人口は各翌年度の4/1現在

●歳入

歳入(図1)は、後期高齢者医療保険料と一般会計からの繰入金が大

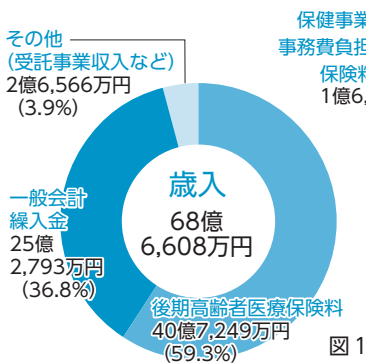


図1

●歳出

歳出(図2)は、制度の運営(医療給付など)を行う広域連合への納付金(各種負担金)が大半を占めています。

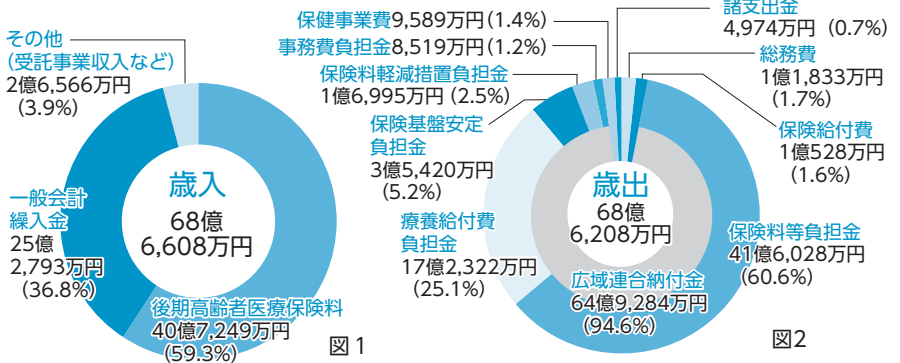


図2

介護保険事業 目黒区介護保険課介護保険管理係 ☎5722-9574、📠5722-9716

📖概要は、総合庁舎本館2階介護保険課、地域包括支援センターで配布しているほか、区HP(コード③)でご覧になれます。

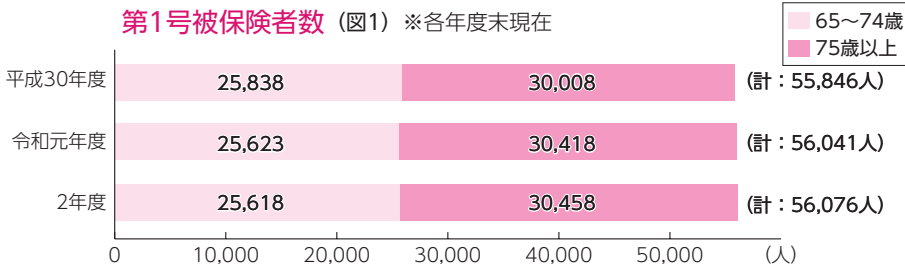


介護保険制度は、介護を必要とする高齢者などを社会で支える仕組みです。介護が必要になっても地域で安心して暮らせるよう、制度の適正な運営を行い、介護サービスの質の向上などに努めています。

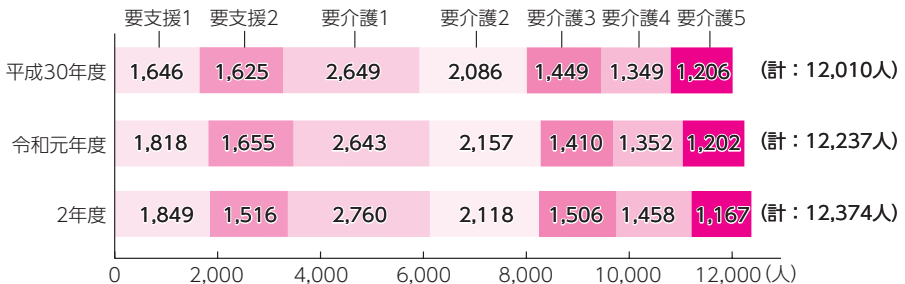
●被保険者数、要介護・要支援認定者数

第1号被保険者(65歳以上のかたが対象)の数は、2年度末現在56,076人で、前年同時期よりも35人増加しました(図1)。

要介護・要支援認定者数は12,374人で、前年同時期よりも137人増加しました(図2)。



要介護・要支援認定者数(図2) ※各年度末現在



●歳入

歳入(図3)は、介護保険料や国・都からの支出金、一般会計からの繰入金などで賄われています。前年度と比べ、約1億5千万円(0.7%)減少しました。

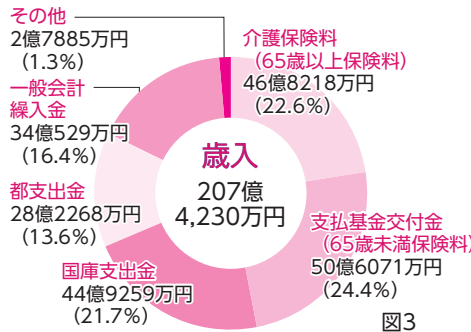


図3

●歳出

歳出(図4)は、前年度と比べ、約4億6千万円(2.2%)減少しました。

2年度に区が支払った介護保険給付費は総額約182億円です(図5)。

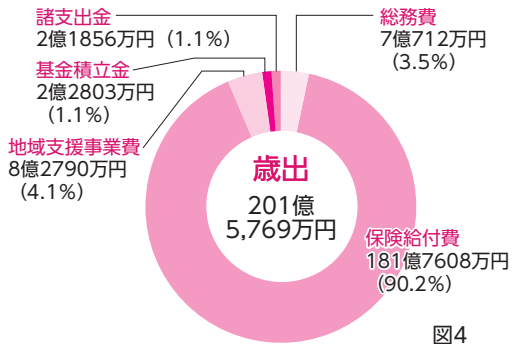


図4

保険給付費の実績額の推移(図5)

